

土浦協同病院における前立腺癌の臨床的検討

1. 研究の対象

2012年1月1日から2025年12月31日まで、土浦協同病院で前立腺がんの診療を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究の概要：

土浦協同病院での前立腺がん診療でどのくらいの方々が治っているか、有害事象が増えてはいないか、生活の質が落ちていないか調べます。これにより土浦協同病院での前立腺がん診療を振り返ることができ、今後の診療や臨床研究に生かすことが出来ます。研究は診療録を調べて行います。

研究期間：土浦協同病院倫理委員会で許可後～2025年12月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療録に記載された情報

試料（血液・組織など）の利用はありません。

4. 試料・情報の公開

研究結果は、国内・国際学会での発表を行います。論文として医学雑誌で公表予定です。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

茨城県土浦市おおつ野 4-1-1

電話：029-830-3711

研究責任者：土浦協同病院 泌尿器科 酒井 康之